

智頭町食育推進計画 (第2次)

ちいきで育む豊かな食
づっと健康 笑顔のまち

～ちづ町 食育プラン～

令和4年3月

智頭町

はじめに

私たちが目指す『ちづ暮らしの道しるべ「一人ひとりの人生に寄り添えるまちへ」(第7次智頭町総合計画)』を実現するためには、次代を担う子どもたちが健全な心と身体を培うとともに、すべての町民が心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと笑顔で暮らすことができるようにすることが大切です。そして、その基礎となるのは、毎日の生活に欠かせない「食」であると考えます。

また、「食」は健康のみならず、環境、農業、教育、文化、経済等、多くの分野が関与しており、「東京栄養サミット 2021」においても、SDGs で示されているように、人々を幸せにする原点であると認識されています。子どもや若い世代が望ましい食生活により健全な心身を養うこと、「食」を通して地域の農業や伝統文化を学び、社会とのつながりを結んでいくことが、子どもの頃から生きる幸せを感じ、こころ豊かに暮らしながら、「この町に住んでいてよかった」という誇りを持つことに繋がるものと考えます。

智頭町では、平成29年3月に「第一次智頭町食育推進計画」を策定し、健全な食生活の実現と長年培ってきた食文化を大切に、健やかで心豊かな暮らしの実現を図るよう、町民の皆様と一緒に取り組みを進めてまいりました。その結果、保育所、学校、地域などを中心にさまざまな関係機関や団体と連携した取り組みが増加してきております。

本計画では、町民一人ひとりが、生涯を通じて健康づくりに取り組むことのできる健康意識の高いまちを目指し、智頭町の豊かな気候風土を活かして子どもから高齢者、そして次世代へといった「生涯にわたる食の営みの循環」を地域でつなげ、広げていくことを目指します。計画の推進につきましては、町民に本計画の趣旨をご理解いただくとともに、関係団体と連携して取り組みたいと考えています。

本計画の策定にあたり、アンケート調査にご協力いただいた皆様をはじめ、ご協議を重ねていただいた智頭町食育推進計画策定委員会及び関係機関の皆様にも、厚くお礼申し上げます。



令和4年3月
智頭町長 金兒 英夫

目次

第1章 計画策定にあたって	1
1. 計画策定の背景と趣旨	
2. 計画の期間	
3. 計画の位置づけ	
第2章 智頭町の「食」を取り巻く現状	2
1. 人口に関する状況	
2. 保育・教育に関する状況	
3. 生産に関する状況	
4. 健康に関する状況	
第3章 第1次食育推進計画総括	8
1. 重点目標に応じたこれまでの食育の取り組み	
2. 第1次食育推進計画の評価	
3. まとめ	
第4章 第2次食育推進計画	22
1. 基本理念	
2. 基本方針	
3. 重点施策	
4. 数値目標と推進施策	
5. 推進体制	
資料編	37
1. 健康づくりに関するアンケート調査結果	
2. 智頭町食育推進計画策定委員名簿	
3. 智頭町食育推進計画の策定経過	
4. パブリックコメントの募集	